

TOSHIBA

ハードウェア構成ガイド

MAGNIA

3135R

本ガイドは MAGNIA3135R 本体とそれに内蔵可能なオプション周辺機器を記載したものです。
本ガイドに記載の各製品は、MAGNIA シリーズ以外での動作保証をしておりませんのでご注意ください。
本ガイドに記載されていない通信ボード、ストレージ関連、無停電電源装置などのオプション周辺機器を接続したい場合には、ハードウェア構成ガイド「オプション編」をご参照ください。

注意：

本ハードウェア構成ガイドに記載されているオプション周辺機器には、サービスステーションへの取り付け依頼が必要なものがあります。MAGNIA 本体に同梱の取扱説明書で取り付け方法を確認のうえ、取り付け依頼が必要な場合は、サービスステーションまたは営業担当窓口へご依頼ください(取り付けは有償です)。

もくじ

MAGNIA3135R	システム構成図の利用法について	2
	基本仕様	3
	ハードウェア基本構成図	4
	外観図	4
	システム構成手順について	5
	システム構成図（本体同時購入用）	6～7
	増設用オプション一覧	8
	構成早見表	9～10
	ハードウェア構成例	11
ハードウェア一覧	12	

システム構成図の利用法について

システム構成を容易に構築できるように機種毎のシステム構成図が記載されています。
ここではそれらのシステム構成図の利用法、見方について簡単に説明しています。

●システム構成手順について

MAGNIA シリーズは、機種固有のモデル構成を備えています。

機種固有のモデル構成により、機種毎のシステム構築方法、オプションの組み合わせが異なってきます。

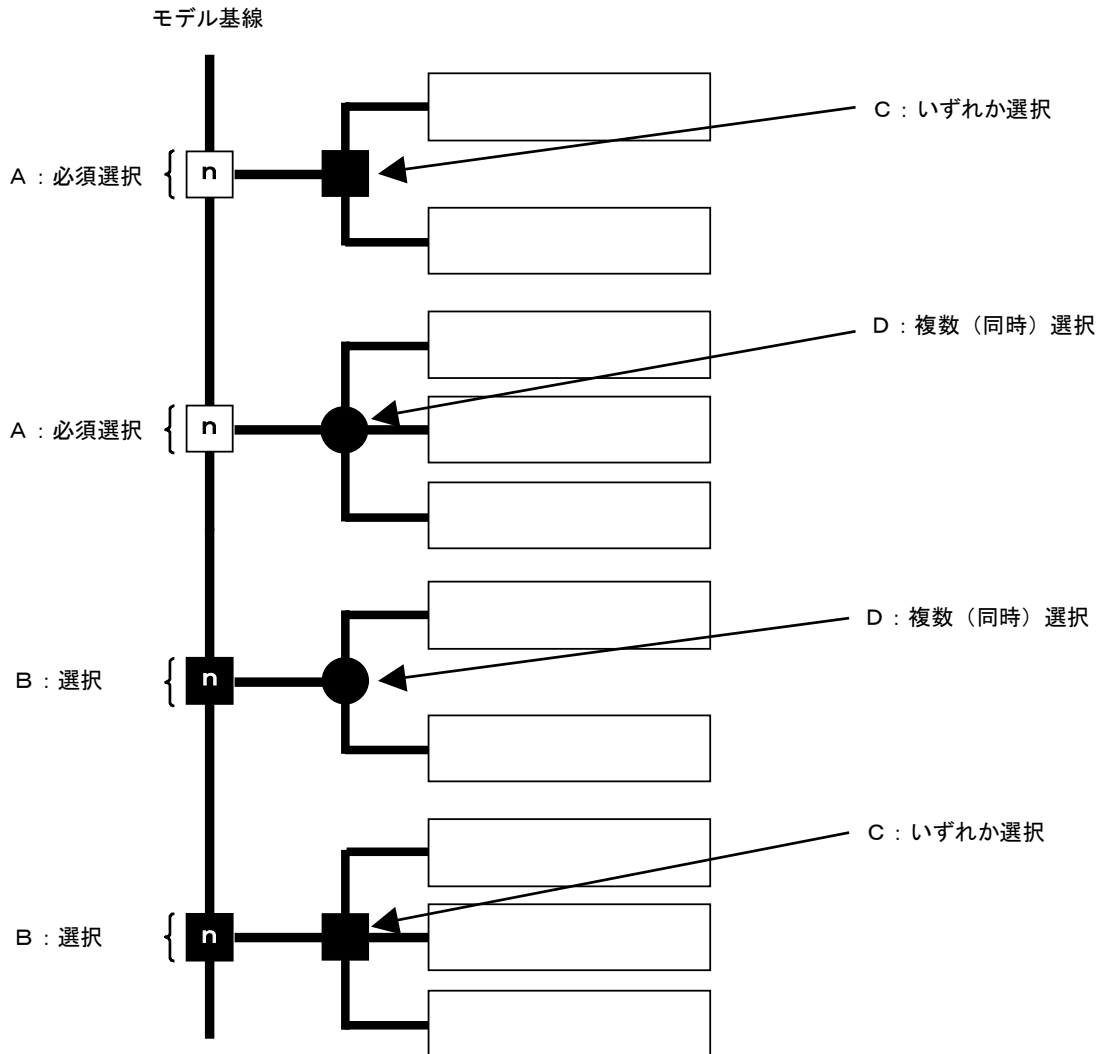
その構築方法とオプションの組み合わせ手順を「システム構成手順について」に記載してありますので、各機種の構成手順に従って「システム構成図」から必要なオプションをお選びください。

「システム構成手順について」は、各機種のシステム構成図の前頁に記載してあります。

●システム構成図の見方について

サーバ本体の各モデルに対して、組み合わせが可能なオプションを以下のように表わしています。

組み合わせが可能な範囲で各オプションの選択を行なってください。



A : システムを構築する上で必ず必要となるオプションです。また、システム搭載 (接続) できる台数は n 台までとなります。

B : システムを構築する上では必ずしも必要ではないが、搭載 (接続) することで性能または機能の向上が図れます。

また、システムに搭載 (接続) できる台数は n 台までとなります。

C : オプションを同時に選択することはできないが、n 台の範囲でいずれかを搭載 (接続) できます。

D : n 台の範囲でいずれかのオプションを同時に選択することや複数選択することができます。

※ 組み合わせが可能なオプションの台数は各モデルの標準搭載の空きスロットによるもので、たとえば磁気ディスク装置やメモリなどの容量を拡張する際に標準搭載のモジュールを取り外す場合などはこの限りではありません。

※ システム構成図に記載されている条件や注意事項も合わせて参照願います。

基本仕様

機種名		MAGNIA3135R	
形番		SYU3700A	SYU3700C
CPU	メインプロセッサ		Pentium®III733MHz/866MHz/1BGHz (FSB : 133MHz)
	プロセッサ数	標準	— (必須選択) *
		最大	2
	キャッシュ	32KB/CPU	
セカンドキャッシュ	256KB/CPU		
メインメモリ (ECC 付き)	標準	— (必須選択) *	128MB
	最大	4GB	
	増設単位	128MB/256MB/512MB/1GB	
補助記憶装置	HDD	標準	— (必須選択) *
		最大 (本体内存)	144GB (36GB×4 台)
	増設 HDD (インタフェース)	9GB/18GB/36GB (Ultra160 SCSI)、S. M. A. R. T 対応	
	ディスクベイ	3.5 型×4 (ホットプラグ対応)	
FDD	標準	3.5 型 (720KB/1.44MB) ×1	
RAID コントローラ		オプション	
	ディスクキャッシュ	—	
オンボード SCSI		[Adaptec AIC-7899] Ultra160 SCSI×1、Ultra Wide SCSI×1	
電源装置	標準	1 台	
CD-ROM 装置		24 倍速×1	
キーボード		オプション	
マウス		オプション	
LAN インタフェース		100BASE-TX/10BASE-T Ethernet オンボード標準 (WOL、AFT、ALB 対応) (*1)	
表示機能	ビデオ RAM	4MB	
I/O ポート	シリアルポート	2 チャンネル (RS-232C D-sub9 ピン)	
	パラレルポート	1 チャンネル (D-sub25 ピン)	
	マウスポート	1 チャンネル (PS/2 互換)	
	キーボードポート	1 チャンネル (PS/2 互換)	
	CRT インタフェース	1 チャンネル	
	USB ポート	2 チャンネル (*2)	
デバイスベイ		5.25 型×1 (CD-ROM 装置が占有)	
I/O スロット	PCI (64bit/66MHz)	1	
	PCI (32bit/33MHz)	1	
冗長 FAN		—	
自動シャットダウン機能		—	
添付ソフトウェア (*3)		サーバ監視ソフト HarnessEye	
プレインストール		—	Microsoft® Windows®2000 Server (5CAL)
サーバ監視機能		標準	
電源		AC100V、50/60Hz	
消費電力		最大 460W	
本体エネルギー消費効率 (W/MTOPS) (J 区分) (*4)		0.090 (Pentium®III733MHz)、0.079 (Pentium®III866MHz)、0.073 (Pentium®III1BGHz)	
磁気ディスク エネルギー消費効率 [区分] (*5)		0.95W/GB[B] (9GB10,000rpm)、0.54W/GB[B] (18GB10,000rpm)、 0.36W/GB[C] (36GB10,000rpm)	
環境条件		温度 : 10°C~32°C、湿度 : 30%~80%	
本体寸法 (mm)		幅 : 435、奥行 : 575、高さ : 88	
本体質量 (最大)		21kg	
対応 OS		Microsoft® WindowsNT® Server4.0、Microsoft® Windows®2000 Server	

* 必須選択は、工場出荷時に必要となるものです。必ず注文してください。

(*1) WOL (Wake On LAN) : LAN 経由でサーバの電源を ON にする機能。

AFT (Adapter Fault Tolerance) : LAN の二重化

ALB (Adaptive Load Balancing) : 複数の LAN を使用して送信帯域幅を向上させる機能

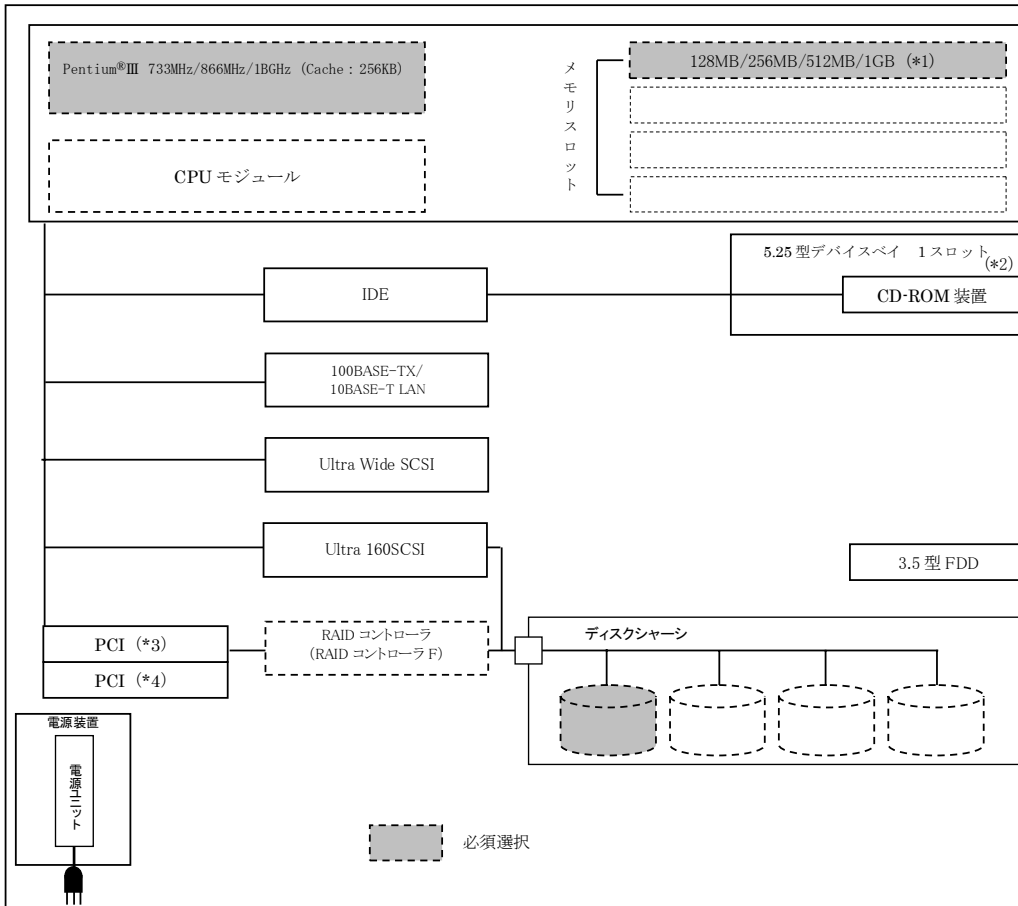
(*2) USB ポートは USB 対応周辺機器すべての動作を保証するものではありません。

(*3) サーバ運用支援ツールとして「リモート Wake on ツール」が添付されています。

(*4) 本体エネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。

(*5) 磁気ディスクエネルギー効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める記憶容量で除したものです。

ハードウェア基本構成図



【Windows®2000Server プレインストール設定内容】

●OS プレインストールモデル

必須選択された磁気ディスク装置に OS (Windows®2000 Server) をインストールします (ファイルシステムはNTFS)。

※RAID コントローラを同時購入される場合は、RAID レベルを指定してください。

以下のオプションを同時購入していただいた場合には、ハードウェアの装着後に OS のインストールを行いません。

- CPU モジュール (UPG3141A/UPG3142A/UPG3143A)
- メモリユニット (MER3535A/MER3536A/MER3537A/MER3538A/MMU3535A/MMU3536A/MMU3537A/MMU3538A)

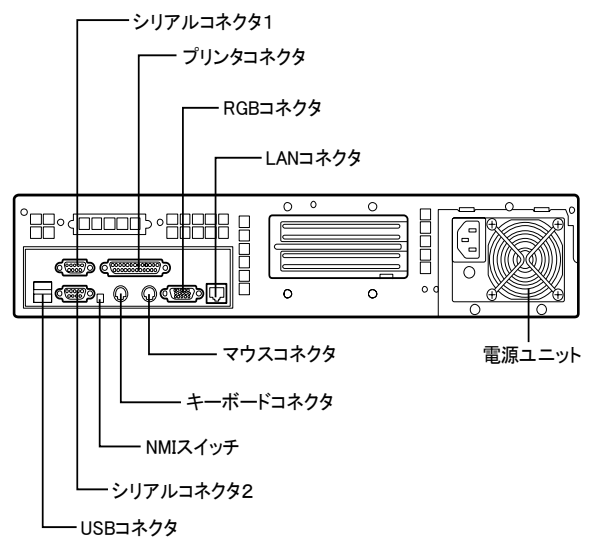
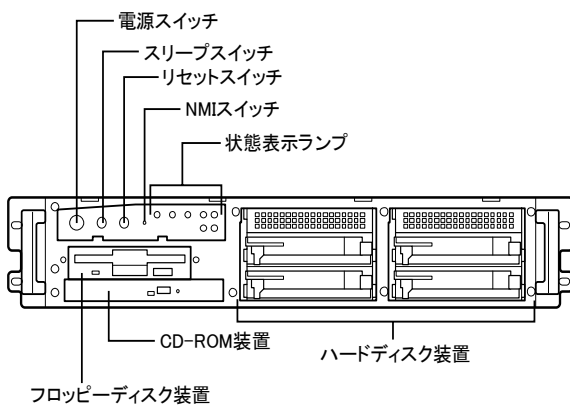
【注意事項】

- (*1) SYU3700B/C は標準で 128MB が実装されています。
- (*2) 高さが通常の 5.25 型デバイスベイと異なります。0.5 型スリムライン IDE CD-ROM Drive が占有しますのでその他の装置は使用できません。
- (*3) 32bit/33MHz の PCI バススロットには 3.3V を必要とする PCI オプションカードは使用できません。
- (*4) 64bit/66MHz の PCI バススロットには 5V を必要とする PCI オプションカードは使用できません。

外観図

正面

背面



システム構成手順について

MAGNIA シリーズは機種固有のモデル構成を備えています。システム構成を構築するにあたって、サーバ本体の各モデル毎に必要なオプションの選択手順を以下に記載してあります。

手順にしたがって「システム構成図」から必要なオプションをお選びください。

1. サーバ本体の選択

サーバ本体を選択します。サーバ本体は OS プレインストール（なし/Windows®2000 Server）の種類により、以下の 2 つのモデルがあります。

目的にあったものを選択してください。

	タイプ	CPU	メモリ	磁気ディスク装置	OS プレインストール
SYU3700A	ラック型	なし	なし	なし	なし
SYU3700C			128MB		Windows®2000 Server

2. CPU モジュールの選択（必須選択）

CPU モジュールを選択します。CPU モジュールは、Pentium®III 733MHz/866MHz/1BGHz の 3 種類があり、サーバ本体に最大 2CPU まで搭載が可能です。

ただし、周波数の異なる CPU モジュールを混在することはできません。

3. メモリユニットの選択（必須選択）

メモリユニットを選択します。メモリユニットは 128MB/256MB/512MB/1GB の 4 種類があり、最大 4GB（1GB×4）まで実装が可能です。ただし、2 枚以上のメモリユニットを組み合わせて増設する場合は、P.6 の組み合わせ条件の範囲で行なってください。

<SYU3700A の場合>

最大 4 枚まで選択できます。いずれか 1 種類のメモリユニットを必ず 1 枚は選択してください。

<SYU3700C の場合>

サーバ本体に 128MB メモリユニットが標準で 1 枚実装されていますので、残り 3 枚まで増設が可能です。

最大容量まで増設する場合は、標準で実装されているメモリユニットは不要となります。

4. 磁気ディスク装置の選択（必須選択）

RAID 機能を利用するか否かと磁気ディスク装置を選択します。磁気ディスク装置は、9GB/18GB/36GB（SCSI インターフェース、10,000rpm）の 3 種類があり、最大 144GB（36GB×4）まで実装が可能です。RAID コントローラは RAID コントローラ F（Ultra160 1ch、ディスクキャッシュ：32MB）の 1 種類があり、RAID 機能を利用する場合は RAID コントローラを選択してください。

<SYU3700A の場合>

最大 4 台まで選択できます。いずれかの磁気ディスク装置を必ず 1 台は選択してください。

RAID 機能を利用しない場合は、異なる容量の磁気ディスク装置との混在が可能です。

RAID 機能を利用する場合は、RAID コントローラと磁気ディスク装置を 2 台以上（推奨）選択してください。

<SYU3700C の場合>

最大 4 台まで選択できます。いずれかの磁気ディスク装置を必ず 1 台は選択してください。

RAID 機能を利用しない場合は、異なる容量の磁気ディスク装置との混在が可能です。

RAID 機能を利用する場合は、RAID コントローラと磁気ディスク装置を 2 台以上（推奨）選択してください。

また、必ず RAID 設定が必要ですので、RAID セレクト A/B/E（RAID1/5/0）から選択し、サーバ本体と同時にご注文ください。

5. ディスプレイの選択

ディスプレイを選択します。カラーCRT ディスプレイ 15 型-A と 12.1 型液晶モニターの 2 種類があります。

目的にあったものを選択してください。

6. キーボード・マウス

キーボード、マウスを選択します。MAGNIA3135R には、キーボード、マウスが添付されていません。

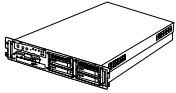
マウスとセットになったキーボードかポインティングデバイス付きのキーボードの 2 種類から選択してください。

◎本体同時購入用オプションと増設用オプションについて

本体同時購入用オプションは、サーバ本体と同時にご注文いただくことが条件となり、サーバ本体とオプションを同時に注文し、工場にて組み込みを行なう場合のオプションです。

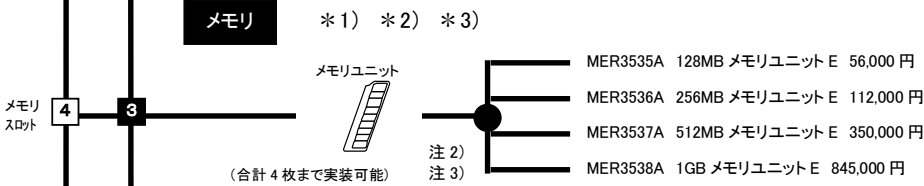
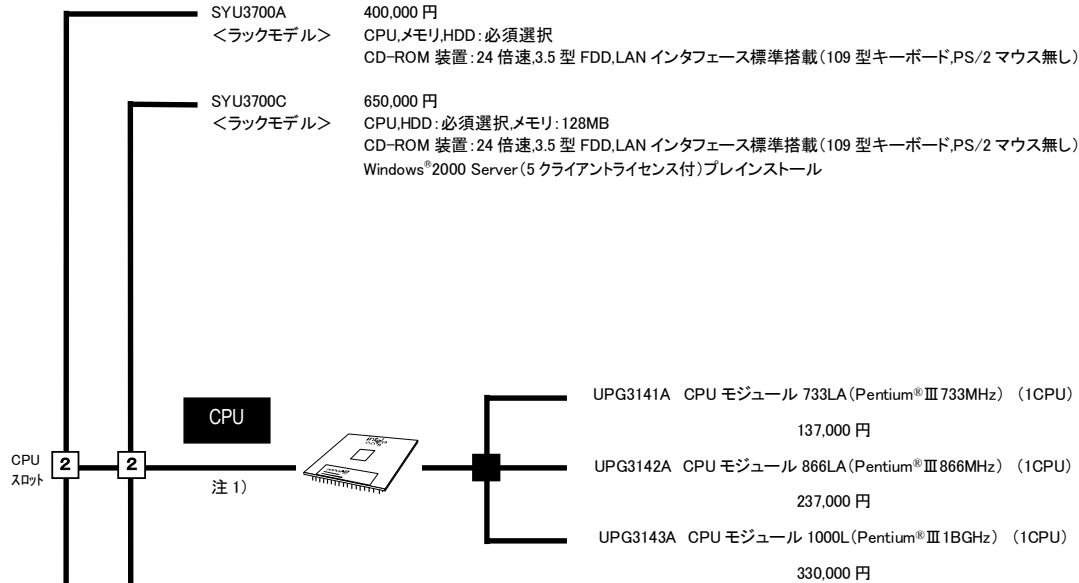
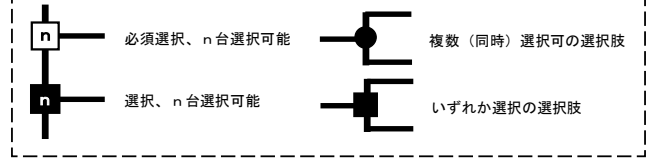
すでにお客さまのお手元にあるサーバ本体にオプションを増設する場合は、本体同時購入用オプションではなく、増設用オプションから選択してください。

システム構成図 (本体同時購入用)



サーバ本体

システム構成図の見方



- 注1) 周波数の異なるCPUとの混在はできません。また、2CPU(最大)にする場合は同形番のCPUモジュールを2つ実装してください。
- 注2) 単独での注文(出荷)はできません。必ず本体と同時に注文してください。
- 注3) メモリ容量を最大構成(4GB)にするためには、標準実装されているメモリユニットをとりはずし、1024MB×4枚実装してください。

*1) メモリユニットの増設は、以下の組み合わせで行なってください。

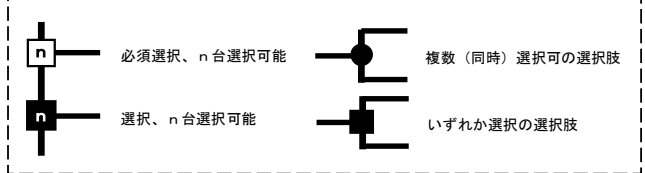
No	Slot1	Slot2	Slot3	Slot4	容量
1	1024MB	1024MB	1024MB	1024MB	4096MB
2	512MB	1024MB	1024MB	1024MB	3584MB
3	256MB	1024MB	1024MB	1024MB	3328MB
4	128MB	1024MB	1024MB	1024MB	3200MB
5	1024MB	1024MB	1024MB		3072MB
6	512MB	512MB	1024MB	1024MB	3072MB
7	512MB	1024MB	1024MB		2560MB
8	512MB	512MB	512MB	1024MB	2560MB
9	256MB	256MB	1024MB	1024MB	2560MB
10	256MB	1024MB	1024MB		2304MB
11	128MB	128MB	1024MB	1024MB	2304MB
12	128MB	1024MB	1024MB		2176MB
13	1024MB	1024MB			2048MB
14	512MB	512MB	1024MB		2048MB
15	512MB	512MB	512MB	512MB	2048MB
16	256MB	512MB	512MB	512MB	1792MB
17	256MB	256MB	256MB	1024MB	1792MB
18	128MB	512MB	512MB	512MB	1664MB
19	512MB	1024MB			1536MB
20	512MB	512MB	512MB		1536MB
21	256MB	256MB	1024MB		1536MB
22	256MB	256MB	512MB	512MB	1536MB
23	128MB	128MB	128MB	1024MB	1408MB
24	256MB	1024MB			1280MB
25	256MB	512MB	512MB		1280MB
26	256MB	256MB	256MB	512MB	1280MB

No	Slot1	Slot2	Slot3	Slot4	容量
27	128MB	128MB	1024MB		1280MB
28	128MB	128MB	512MB	512MB	1280MB
29	128MB	1024MB			1152MB
30	128MB	512MB	512MB		1152MB
31	1024MB				1024MB
32	512MB	512MB			1024MB
33	256MB	256MB	512MB		1024MB
34	256MB	256MB	256MB	256MB	1024MB
35	128MB	256MB	256MB	256MB	896MB
36	128MB	128MB	128MB	512MB	896MB
37	256MB	512MB			768MB
38	256MB	256MB	256MB		768MB
39	128MB	128MB	512MB		768MB
40	128MB	128MB	256MB	256MB	768MB
41	128MB	512MB			640MB
42	128MB	256MB	256MB		640MB
43	128MB	128MB	128MB	256MB	640MB
44	512MB				512MB
45	256MB	256MB			512MB
46	128MB	128MB	256MB		512MB
47	128MB	128MB	128MB	128MB	512MB
48	128MB	256MB			384MB
49	128MB	128MB	128MB		384MB
50	256MB				256MB
51	128MB	128MB			256MB
52	128MB				128MB

*2) Windows®2000 Serverの最大物理メモリ容量は4GBです。

システム構成図（本体同時購入用）

システム構成図の見方



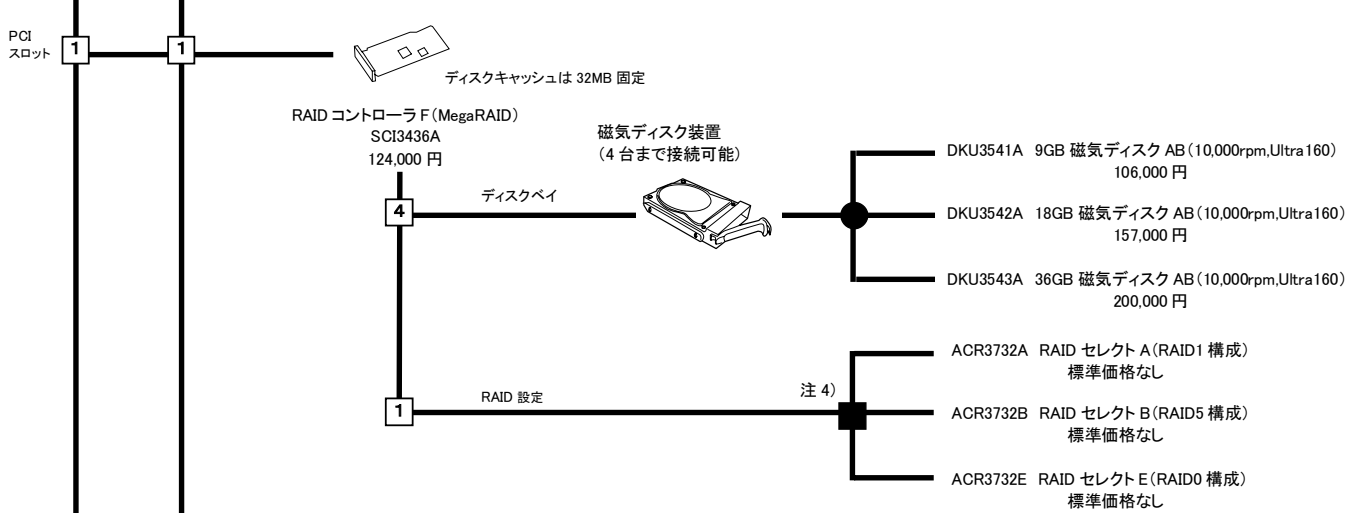
SYU3700A SYU3700C

磁気ディスク装置

【RAID 機能を利用しない場合】

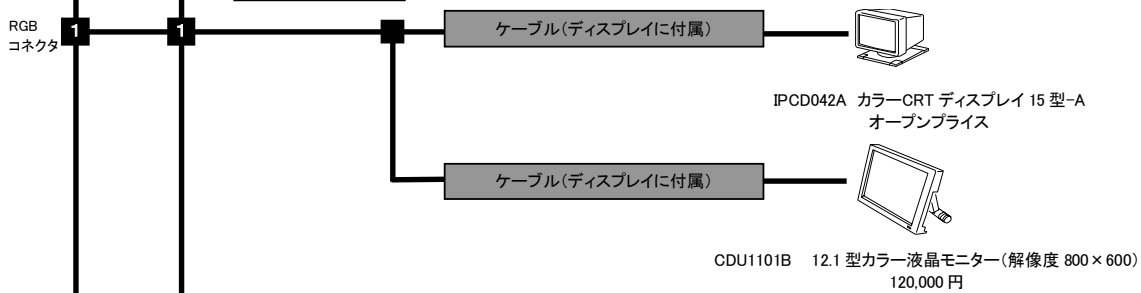


【RAID 機能を利用する場合】

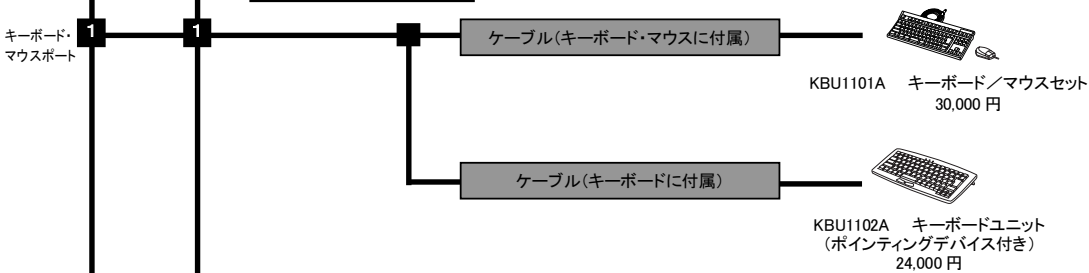


注 4) プレインストールモデルでは必ず RAID セレクトを設定してください。
また、同一容量の磁気ディスクを装置を選択し、RAID レベルをご指定ください。

ディスプレイ



キーボード・マウス



増設用オプション一覧

増設用オプションは、すでにお客さまのお手元にあるサーバ本体に増設を行う場合のオプションです。既存システムの空きスロットをご確認の上、必要なオプションから選択してください。なお、サーバ本体と同時に購入を行なう場合は、必須選択オプションから選択してください。

CPU

形番	品名	価格	備考
UPG3141A	CPU モジュール 733LA	137,000 円	Pentium®III 733MHz×1
UPG3142A	CPU モジュール 866LA	237,000 円	Pentium®III 866MHz×1
UPG3143A	CPU モジュール 1000L	330,000 円	Pentium®III 1BGHz×1

※周波数の異なる CPU との混在はできません。

メモリ

形番	品名	価格	備考
MMU3535A	128MB メモリユニット E	80,000 円	
MMU3536A	256MB メモリユニット E	160,000 円	
MMU3537A	512MB メモリユニット E	500,000 円	
MMU3538A	1GB メモリユニット E	1,200,000 円	

※メモリの増設にあたっては P.6 の組み合わせや注意、制限事項に留意してください。

RAID コントローラ

形番	品名	価格	備考
SCI3436A	RAID コントローラ F	124,000 円	ディスクキャッシュ 32MB Ultra160 SCSI 1ch

磁気ディスク装置

形番	品名	価格	備考
DKU3541A	9GB 磁気ディスク AB	106,000 円	10,000rpm、Ultra160
DKU3542A	18GB 磁気ディスク AB	157,000 円	10,000rpm、Ultra160
DKU3543A	36GB 磁気ディスク AB	200,000 円	10,000rpm、Ultra160

ディスプレイ

形番	品名	価格	備考
IPCD042A	カラーCRT ディスプレイ 15 型-A	オープンプライス	
CDU1101B	12.1 型カラー液晶モニター	120,000 円	解像度 800×600

キーボード・マウス

形番	品名	価格	備考
KBU1101A	キーボード/マウスセット	30,000 円	
KBU1102A	キーボードユニット (ポインティングデバイス付き)	24,000 円	

構成早見表

MAGNIA3135R で構成可能な主要オプションの一覧です。選択したものをチェックしていくことで素早く構成を組むことができます。本頁をコピーしてご利用ください。
 なお、詳細についてはシステム構成図を参照してください。

◎OS プレインストールなし

- ・キーボード・マウスは添付されていません。
- ・CPU、メモリ、磁気ディスク装置は必須です。

サーバ本体

MAGNIA3135R	SYU3700A	400,000 円	OS プレインストールなし
-------------	----------	-----------	---------------

CPU

CPU モジュール 733LA	UPG3141A	137,000 円
CPU モジュール 866LA	UPG3142A	237,000 円
CPU モジュール 1000L	UPG3143A	330,000 円

メモリ

128MB メモリユニット E	MER3535A	56,000 円
256MB メモリユニット E	MER3536A	112,000 円
512MB メモリユニット E	MER3537A	350,000 円
1GB メモリユニット E	MER3538A	845,000 円

磁気ディスク装置

9GB 磁気ディスク AB	DKU3541A	106,000 円
18GB 磁気ディスク AB	DKU3542A	157,000 円
36GB 磁気ディスク AB	DKU3543A	200,000 円

RAID コントローラ

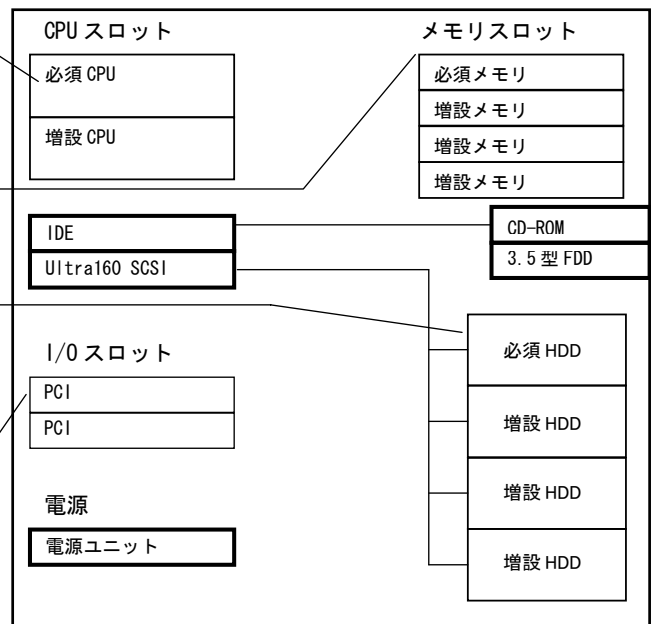
RAID コントローラ F	SC13436A	124,000 円
---------------	----------	-----------

ディスプレイ

カラー-CRT ディスプレイ 15 型-A	IPCD042A	オープンブライズ
12.1 型カラー液晶モニター	CDU1101B	120,000 円

キーボード・マウス

キーボード/マウスセット	KBU1101A	30,000 円	
キーボードユニット (ポインティングデバイス付き)	KBU1102A	24,000 円	



構成早見表

◎OS プレインストール

- ・キーボードマウスは添付されていません。
- ・CPU、磁気ディスク装置は必須です。
- ・RAID コントローラを同時に購入される場合は、RAID 設定が必要です。

サーバ本体

MAGNIA3135R	SYU3700C	650,000 円	Windows®2000 Server
-------------	----------	-----------	---------------------

CPU

CPU モジュール 733LA	UPG3141A	137,000 円
CPU モジュール 866LA	UPG3142A	237,000 円
CPU モジュール 1000L	UPG3143A	330,000 円

メモリ

128MB メモリユニット E	MER3535A	56,000 円
256MB メモリユニット E	MER3536A	112,000 円
512MB メモリユニット E	MER3537A	350,000 円
1GB メモリユニット E	MER3538A	845,000 円

磁気ディスク装置

9GB 磁気ディスク AB	DKU3541A	106,000 円
18GB 磁気ディスク AB	DKU3542A	157,000 円
36GB 磁気ディスク AB	DKU3543A	200,000 円

RAID コントローラ

RAID コントローラ F	SCI3436A	124,000 円
---------------	----------	-----------

ディスプレイ

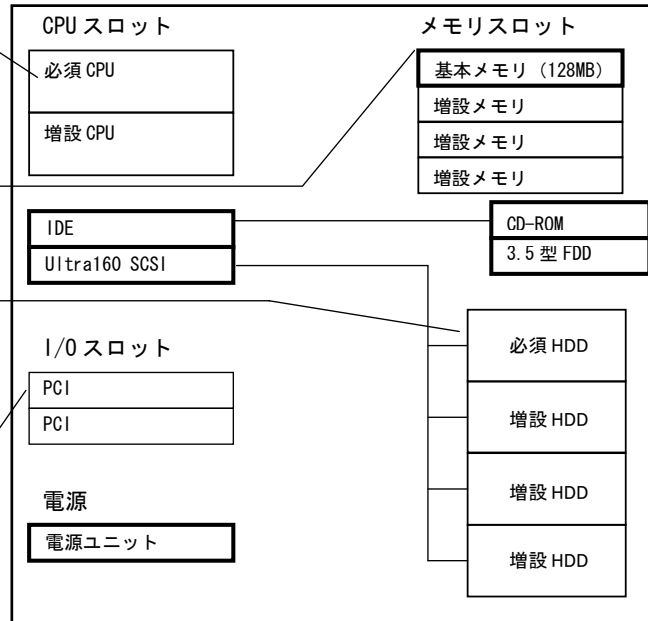
カラー-CRT ディスプレイ 15 型-A	IPCD042A	オープンブライ
12.1 型カラー液晶モニター	CDU1101B	120,000 円

RAID セレクト

RAID セレクト A	ACR3732A	—	RAID1 構成
RAID セレクト B	ACR3732B	—	RAID5 構成
RAID セレクト E	ACR3732E	—	RAID0 構成

キーボード・マウス

キーボード/マウスセット	KBU1101A	30,000 円	
キーボードユニット (ポインティングデバイス付き)	KBU1102A	24,000 円	



ハードウェア構成例

MAGNIA3135R の代表的な構成です。構成の参考にしてください。

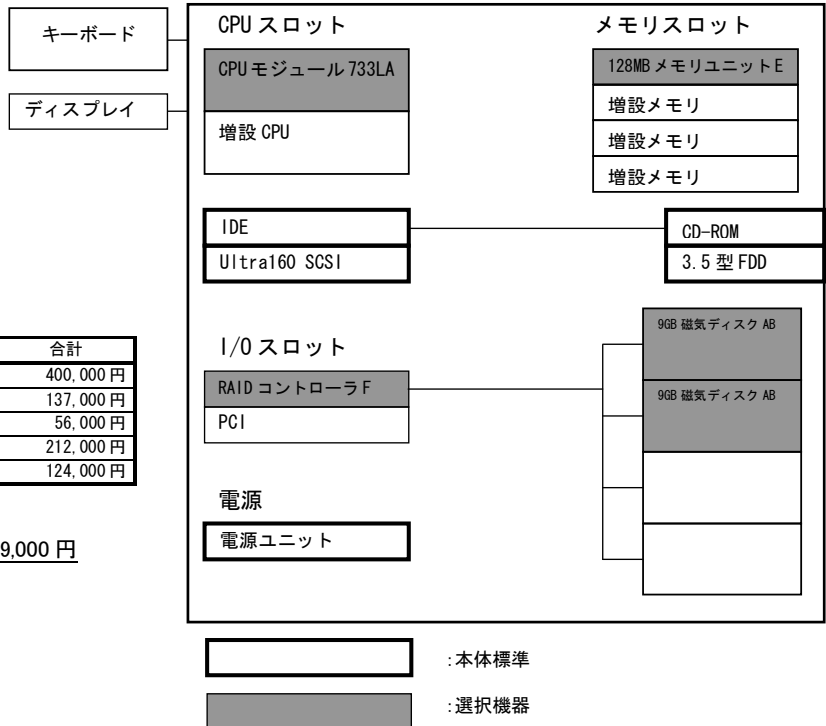
構成例 1

プロセッサ	Pentium® III 733MHz×1
メモリ	128MB
HDD	9GB (10,000rpm) ×2
ディスクコントローラ	RAID コントローラ F
電源	冗長なし
ファン	冗長なし
OS プレインストール	なし

構成

形番	品名	価格	数量	合計
SYU3700A	MAGNIA3135R	400,000 円	1	400,000 円
UPG3141A	CPU モジュール 733LA	137,000 円	1	137,000 円
MER3535A	128MB メモリユニット E	56,000 円	1	56,000 円
DKU3541A	9GB 磁気ディスク AB	106,000 円	2	212,000 円
SC13436A	RAID コントローラ F	124,000 円	1	124,000 円

合計金額 929,000 円



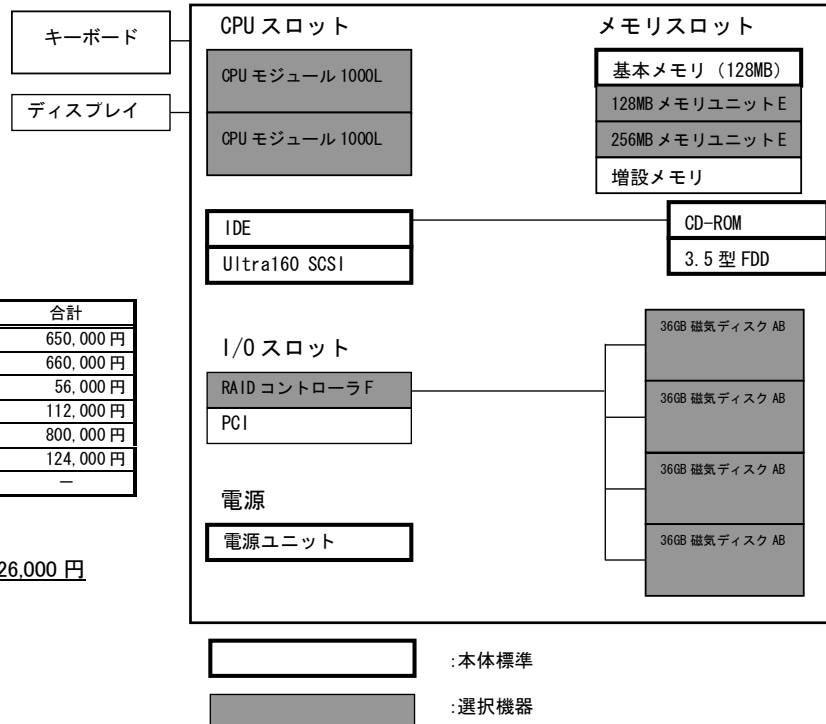
構成例 2

プロセッサ	Pentium® III 1BGHz×2
メモリ	512MB (128MB×2+256MB×1)
HDD	36GB (10,000rpm) ×4 (RAID5)
ディスクコントローラ	RAID コントローラ F
電源	冗長なし
ファン	冗長なし
OS プレインストール	Windows®2000 Server

構成

形番	品名	価格	数量	合計
SYU3700C	MAGNIA3135R	650,000 円	1	650,000 円
UPG3143A	CPU モジュール 1000L	330,000 円	2	660,000 円
MER3535A	128MB メモリユニット E	56,000 円	1	56,000 円
MER3536A	256MB メモリユニット E	112,000 円	1	112,000 円
DKU3543A	36GB 磁気ディスク AB	200,000 円	4	800,000 円
SC13436A	RAID コントローラ F	124,000 円	1	124,000 円
ACR3732B	RAID セレクト B	—	1	—

合計金額 2,426,000 円



ハードウェア一覧

下記表には製造中止のハードウェアも含まれている場合があります。

種別	品名	形番	標準価格(円)	リリース	備考
本体	MAGNIA3135R	SYU3700A	400,000	済	ラックモデル
	MAGNIA3135R	SYU3700C	650,000		ラックモデル
CPU	CPU モジュール 733LA	UPG3141A	137,000	済	Pentium®III 733MHz×1
	CPU モジュール 866LA	UPG3142A	237,000		Pentium®III 866MHz×1
	CPU モジュール 1000L	UPG3143A	330,000		Pentium®III 1BGHz×1
メモリ	128MB メモリユニット E	MER3535A	56,000	済	本体同時購入用
	256MB メモリユニット E	MER3536A	112,000		本体同時購入用
	512MB メモリユニット E	MER3537A	350,000		本体同時購入用
	1GB メモリユニット E	MER3538A	845,000		本体同時購入用
	128MB メモリユニット E	MMU3535A	80,000		増設用
	256MB メモリユニット E	MMU3536A	160,000		増設用
	512MB メモリユニット E	MMU3537A	500,000		増設用
	1GB メモリユニット E	MMU3538A	1,200,000		増設用
磁気ディスク 関連	RAID セレクト A	ACR3732A	—	済	RAID1 構成
	RAID セレクト B	ACR3732B	—		RAID5 構成
	RAID セレクト E	ACR3732E	—		RAID0 構成
	9GB 磁気ディスク AB	DKU3541A	106,000		10,000rpm (Ultra160)
	18GB 磁気ディスク AB	DKU3542A	157,000		10,000rpm (Ultra160)
	36GB 磁気ディスク AB	DKU3543A	200,000		10,000rpm (Ultra160)
	RAID コントローラ F	SC13436A	124,000		
ディスプレイ	カラーCRT ディスプレイ 15 型-A	IPCD042A	オープンプライス	済	
	12.1 型カラー液晶モニター	CDU1101B	120,000		1U、解像度 800×600 (SVGA)、ACS3457B に格納可能
キーボード・ マウス	キーボード/マウスセット	KBU1101A	30,000	済	
	キーボードマウスセット (ポインティングデバイス付き)	KBU1102A	24,000		

- MAGNIAは(株)東芝の商標です。
- Windows NT,Microsoft,MS,Windows,MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
- Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- LinuxはLinus Torvalds氏の商標です。
- Red HatはRed Hat,Inc.の米国及びその他の国における登録商標です。
- Turbolinux及びターボリナックスは、ターボリナックス株式会社の商標または登録商標です。
- Intel及びPentium,Xeon,celeronはIntel Corporationの登録商標または商標です。
- IBM,Chipkillは、米国IBM Corporationの登録商標または商標です。
- Ethernetは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- LTO,Linear Tape-OpenおよびUltriumは、米国におけるHewlett-Packard,IBMおよびSeagateの商標です。
- OracleはORACLE Corporationの登録商標です。
- UNIXはX/Openカンパニーリミテッドがライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。
- PowerChute PlusはAmerican Power Conversion Corporationの登録商標です。
- Micro FocusはMicro Focus Corporationの登録商標です。
- The LSI LogicのロゴおよびMegaRAIDは、LSI Logic Corporation.の商標または登録商標です。
- NetscapeはNetscape Communications社の商標です。
- その他掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標もしくは登録商標として使用している場合があります。

株式会社 **東芝** デジタルメディアネットワーク社

PCサーバ事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1 TEL(03)3457-3019



安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず
「取扱・操作に関する説明書」をよくお読み下さい。